

JILPT 調査シリーズ

No.140

2015年5月

**情報通信機器を利用した多様な働き方の実態  
に関する調査結果  
(企業調査結果・従業員調査結果)**

The Japan Institute  
for  
Labour Policy and Training

独立行政法人 労働政策研究・研修機構



情報通信機器を利用した多様な働き方の実態  
に関する調査結果  
(企業調査結果・従業員調査結果)

## ま え が き

情報通信機器の高度な発達は、人々の日常生活とともに、働く場面においても様々な変化をもたらし、また、多様で柔軟な働き方を推進する可能性を秘めている。本調査は、テレワークという働き方の現状について、働く場所、時間、仕事の質、実務的課題などを明らかにしようという目的の下に実施したものである。

本調査結果が、多様で柔軟な働き方をさらに推進する一助となれば幸いである。

2015年5月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構  
理事長 菅野 和夫

## 執筆担当者

氏名	所属	執筆担当（初出順）
いけぞえ ひろくに 池添 弘邦	労働政策研究・研修機構主任研究員	調査の概要、第1部 第1章、第2部第1章
たかみ ともひろ 高見 具広	労働政策研究・研修機構研究員	第1部第1, 2, 3章、 第2部第1, 2章
おぐら かずや 小倉 一哉	早稲田大学商学学院准教授	第1部第3章、 第2部第4章
ふじもと たかし 藤本 隆史	労働政策研究・研修機構アシスタントフェロー	第2部第3章

(注) 執筆した部・章が重複する場合は共著である。付属資料の点検、整理は上記4人で行った。

## 調査研究メンバー（五十音順）

池添 弘邦 労働政策研究・研修機構主任研究員  
小倉 一哉 早稲田大学商学学院准教授  
高見 具広 労働政策研究・研修機構研究員  
藤本 隆史 労働政策研究・研修機構アシスタントフェロー

## 目 次

調査の概要	5
<b>第1部 企業調査結果</b>	<b>7</b>
第1章 回答企業の属性とテレワークの普及状況	7
第2章 テレワークの運用の実情	16
第3章 テレワークの効果と今後の課題・意向、不導入の理由	22
<b>第2部 従業員調査結果</b>	<b>30</b>
第1章 回答従業員の属性とテレワークへの従事状況	30
第2章 テレワーク従事者の働き方	37
第3章 テレワーク従事者と職場	42
第4章 テレワークのメリットとデメリット、今後の意向	51
付属資料	55
1. 企業調査結果、単純集計表	57
2. 企業調査結果、基本クロス集計表	71
3. 従業員調査結果、単純集計表	127
4. 従業員調査結果、基本クロス集計表 (企業調査結果 (F1, F2) とのマッチングデータクロス集計表)	141
5. 調査票 (企業調査票、従業員調査票)	309

